

受 理 番 号	件 名
陳情第58号	新, 駅前広場南口ロータリーの位置の変更, 及びタコ公園の消滅中止に関する陳情
付 託 委 員 会	建設委員会

(趣旨)

タコ公園がなくなること、昨年末、駅前看板により初めて知り信じられないことだと思いました。タコ公園は府中のケヤキ並木に負けない調布の顔、駅前にグリーンホールとともにあることすばらしい空気をつくり出している、またとない空間です。大きな樹木の中で子どもやママさん、それを見守るように眺めている老人、昼は、ビジネスマンの利用するすばらしい場所です。グリーンホールには世界の一流芸術家も公演に来ます。それはグリーンホール前のタコ公園の樹木に覆われた空間との調和が、グリーンホールとの間にあるからだと思えます。タコ公園がなくなったとき、グリーンホールからの眺めはどうなるでしょう。目を伏せるしかないのではないのでしょうか。タコ公園は市民全員に愛されているすばらしいところ、旧第一小学校跡地であり、未来へ残すべき調布の顔であり、大財産、大長所です。この計画にふるさとへの思いがありますか。先人への尊敬の念はあるのでしょうか。

どこにでもあるロータリー2つが、南口、北口にできて調布の個性はあるのでしょうか。桜並木をつくっても、どこにでも日本中にあります。調布は「ぬくもりのまち」を捨てるのですか。

東口利用者が地下化により大増加しています。南口ロータリーを、飯野病院横の市の自転車置き場まで拡大すれば、利用者よし、まちもよし、全市民に愛されるまちになると思えます(なお、現ロータリー東側は都の道とのことですが、府中の例を見ましても、許可はおりるはずです。)。

タコ公園の消滅はほとんど誰も知りません。知った人は全員驚きと怒りをあらわしています。市の計画の進め方、お知らせが残念ながら全く

市民の大半に届いていなかったのです。知った市民の反対意見の数は、関係者が御存じのはずです。市民投票をすれば結果ははっきりします。

広報の仕方に大問題があったのは事実なので、いま一度ロータリーの位置について、再検討を希望します。また、市報にて、タコ公園存続の是非を問う市民投票を呼びかけ実行してください。タコ公園及び周辺樹木は市の顔でありシンボルであり、市民全員のもので、市民不参加のふるさと破壊は許されるのですか。タコ公園と周辺樹木は調布遺産です。次の世代にバトンを渡さねばなりません。

新しいロータリーの横に新広場と桜並木をつくっても、今、公園とグリーンホールとの結びつきよりなる、ぬくもりのある空間はできません。子どももお年寄りも新広場には居場所がないと思います。新、南口ロータリーの計画変更及び、タコ公園、周辺樹木の保存について陳情します。